

平成30年度 函館地区の研究活動

研修部長

函館市立南本通小学校

校長 小山 みゆき

1. はじめに

函館市の教育は、「自立」「共生」「創造」をキーワードに、「生涯を通じて学び続け、主体的に判断して変化する社会を生き」、「寛容さと思いやりの心を持って多様な人々と絆を結び共に支え合う」とともに、「世界に目を向け、新たな価値を創り、まちの魅力を高める人」を目指す人間像としている。各学校は、この具現化に向け、子ども一人一人の確かな育ちに資する公教育としての使命を確実に果たすとともに、函館の新しい時代を拓き、豊かに生きる教育の創造に取り組んでいる。



本校長会は、各校長が時代の要請を見据え、優れた識見や人格を備えて指導性を発揮し、市民の付託と信頼に応えることを目指し、「教育の今日的課題の解決に向けた研究を深め、校長としての資質と指導力の向上を図るとともに、会員相互の研究交流に努めること」を基本方針に、全国連合小学校長会・北海道小学校長会との連携を基軸とした研究活動を推進している。

2. 研究計画

(1) 研究主題

「学校経営の改善・教職員の意識改革と校長の在り方」

～確かな学びの実現を目指した取組を通して～

(2) 研究主題の趣旨

函館市教育委員会は、平成20年度に「函館市義務教育基本計画」を策定し、その実現を図るため、年度ごとに重点を定めた学校教育推進の指針「アプローチ」を示し、具体的方策を明確にしてきた。さらに、平成30年3月に策定された「函館市教育振興基本計画」を受け、その実現に向け平成30年度「アプローチ」が示された。

本校長会では、こうした各年度の指針をもとに、各学校が基礎的・基本的な学習事項を確実に身に付け、それらを活用し、自ら学び、考え、問題をよりよく解決する力を育成するため、確かな学びの実現を目指した学力向上の取組を組織的に推進してきた。

本研究においても、「さらなる質の向上の充実を目指して」（平成30年度「アプローチ」）を実現するため、各学校が学力向上の創意ある取組を展開し、学校経営の改善や教職員の意識改革を進める学校づくりを推進していくことができるよう本主題を設定した。

(3) 研究の進め方

① 実践目標

- 学力向上に関する今日的課題とその解決に向けた諸施策等の動向を見定め、校長としての資質の向上を図るための研修活動を推進する。
- カリキュラム・マネジメントの観点から、「確かな学びの実現を目指す5つの重点」を視点として定期的な評価と交流活動を推進して活力ある学校づくりを目指す。

- 関係機関や関係団体との緊密な連携の下で、全国・全道及び全市的視野に立ち、研究内容の一層の充実を図る。

②推進事業

- 学校経営にかかわる研修会・講演会の企画・開催
- 各学校の経営ビジョンに関する基礎調査と研究のまとめ
- 全連小北海道大会、道小函館大会(10/4・5)の運営・参加
- 確かな学びの実現を目指した組織的な教育実践～5つの重点の取組の提案と今後の研究推進に向けた方向性の検討・協議
- 道小研修部との連携及び道小「教育北海道」への執筆協力

3. 研究活動

(1)教育経営研修会の企画・開催

教育関係者等による講演会及び研修会の実施。校長の識見を高めるため、小・中学校校長会合同での開催

①学校経営の充実のための教育講演会（主管 函館市中学校長会）

- 期 日 平成30年4月24日(火)
- 講 師 北海道教育庁渡島教育局長 五十嵐 晋 氏
- 演 題 「渡島管内の教育の現状と課題」

②校長の資質向上のための研修会（主管 函館市小学校長会）

- 期 日 平成31年1月7日(月)
- 講 師 兵庫教育大学教授 日渡 円 氏
- 内 容 「カリキュラム・マネジメント」に関する講義・演習

(2)第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会・第61回北海道小学校長会教育研究函館大会の運営・参加

- 期 日 平成30年10月4日～5日
- 会 場 函館市 函館アリーナほか
- 参 加 函館から46名が運営・参加。

13分科会全てに、運営責任者、会場責任者、記録者等として参加。

(3)「学校教育の創出」の編集と発刊

- 編集の重点を各小学校の「経営の概要」及び「本年度の重点実践事項」の交流とし、校長として取り組んだ学校づくりの成果と課題を明らかにしている。また市内全小学校の研究主題一覧を掲載し、校内研修の交流に役立てている。(CD-Rによる配布)

(5)当面する教育課題に関する取組の企画・実践

- 本年度も、本校長会としての組織的な学力向上の取組である「5つの重点」について引き続き提案し、市内全小学校で共通の取組を継続した。また、今後の研究推進について、大会の成果も踏まえその方向性について検討・協議を行った。

4 各種研修会への支援と指導

- (1)「小・中学校教頭会合同特別研修会」への支援・指導
- (2)「生き生きセミナー」(中堅教員の育成事業)への支援・指導
- (3)「小・中学校教頭会合同研究大会」での指導・助言

5 おわりに

今年度は道小研修部と連携を図りながら、全連小大会の要録・集録の編集作業に取り組んだ。こうした経験や大会での成果を生かし、今後も学校経営の改善に引き続き取り組んでいきたい。

